

2025年度 授業コード: 22107300

授業科目	地域保健学 I					実務家教員担当科目	○				
単位	2	履修	選択	開講年次	3	開講時期	後期				
担当教員	増本 由紀子										
授業概要	<p>地域保健の意義と役割、活動について概要、及び関連する養護教諭の実践を解説する。養護教諭の実務経験を活かして、児童生徒の生活を支える家族や地域に関わる健康と保健活動への理解と、児童生徒の健康課題に対応した教育と支援について解説する。</p> <p>人の健康に対応する保健活動は人の生涯にわたって連続したものであり、地域における保健行政、学校保健、産業保健の役割と特性、連携と協働について解説する。さらに、ICTを活用した模擬フィールドワークを行い、地域診断と学校保健活動について考察する。</p>										
授業形態	対面授業			授業方法	PBL、ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーション、フィールドワーク、ICT（保健統計の収集と整理）						
<b>学生が達成すべき行動目標</b>											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域保健の意義と役割、重要性について説明できる。</li> <li>2. ヘルスプロモーションについて理解し、説明できる。</li> <li>3. 地域保健行政の役割と活動について説明できる。</li> <li>4. 地域診断と感染症流行分析を行い、考察ができる。</li> <li>5. 情報収集、グラフ作成、統計等について ICT を活用して整理し、発表ができる。</li> </ol>										
理想的レベル	標準レベルに加え、地域保健と学校保健の関わりについて自分の意見を具体的に述べる事ができる。地域診断と感染症流行分析で修得した知見を養護教諭の視点で活用できる。										
<b>評価方法・評価割合</b>											
評価方法			評価割合（数値）				備考				
試験			50								
小テスト											
レポート			10								
発表（口頭、プレゼンテーション）			30								
レポート外の提出物											
その他			10				グループワーク等の貢献度				
<b>カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング</b>											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	WE21509J
<b>学習課題（予習・復習）</b>											
1回の目安時間（時間）											
予習：講義テーマに該当する「公衆衛生学」のテキストの箇所を復習しておく。											
復習：講義テーマに関連する地域保健情報や統計データ等を確認し、学校での活用を考察する。											
<b>授業計画</b>											
第1回	オリエンテーション 地域保健とヘルスプロモーションについて解説する										

第2回	地域保健の意義と役割 地域保健の概要について解説する
第3回	地域保健活動(1):国の施策と保健行政 地域保健に関する施策について解説する
第4回	保健行政の実際(1):母子保健(市町) 市町の母子保健活動の実際について解説する 【担当:外部講師】
第5回	地域保健活動(2):感染症 感染症の地域保健での活動について解説する
第6回	地域保健統計:地域のアセスメント、保健に関する情報収集の方法 保健情報の収集について解説し、演習する
第7回	保健行政の実際(2):感染症の保健対策(政令市・県) 政令市の保健活動の実際について解説する 【担当:外部講師】
第8回	地域診断(1):模擬フィールドワーク① 地域の健康課題 保健情報を収集し健康課題を検討する
第9回	地域診断(2):模擬フィールドワーク② 地域保健サービス 保健サービス情報を収集し整理する
第10回	地域診断(3):模擬フィールドワーク③ 分析と整理 収集した保健情報から地域の児童生徒の健康課題を考え、対策を検討する
第11回	地域診断(4):グループ発表
第12回	感染症の流行調査と考察(1):流行調査・感染症サーベイランスの活用 感染症の流行情報を収集し、整理する
第13回	感染症の流行調査と考察(2):流行分析 収集した流行情報から地域特性を考え、学校での対策を検討する
第14回	感染症の流行調査と考察(3):グループ発表
第15回	地域保健と学校保健の連携 人のライフサイクルにおける学校保健の役割について整理する
テキスト	「公衆衛生学」で使用したテキスト 適宜、授業時に資料を配付する。
参考図書・教材 /データ ベース・ 雑誌等の 紹介	厚生労働統計協会「国民衛生の動向 2025/2026」(奥村出版) 小山洋「シンプル衛生公衆衛生学 2025」(南江堂) 荒木田美香子「公衆衛生看護活動Ⅱ 2025 年度版 学校保健・産業保健」(医歯薬出版) 標美奈子「公衆衛生看護学概論第6版」(医学書院) 星 丹二「これからの保健医療福祉行政論」(日本看護協会出版会)
課題に対するフィ	地域診断と感染症流行調査の発表については、終了後、全体に対してコメントします。

ードバツ クの方法	
学生への メッセー ジ・コメ ント	<p>地域保健学では、公衆衛生学で学んだ理論を実践的な保健活動に発展させていきます。公衆衛生学をよく復習してください。</p> <p>また、地域で行われている保健活動に関心を持ち、自分が住んでいる地域での実際の保健活動について情報収集を行ってください。</p> <p>保健統計の収集、保健データをもとにパソコンで作成する図表など、創意工夫を期待しています。</p>